

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月7日

上場会社名 株式会社 ヒラノテクニード
 コード番号 6245 URL <http://hirano-tec.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三浦日出男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 定安一男
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日 配当支払開始予定日 平成20年12月8日

上場取引所 大

TEL 0745-57-0681

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	10,595	—	1,281	—	1,323	—	811	—
20年3月期第2四半期	12,649	△3.8	2,196	△5.2	2,212	△5.3	1,371	△1.5

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭		円 銭	
21年3月期第2四半期	53.86		—	
20年3月期第2四半期	89.34		—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
21年3月期第2四半期	25,221		14,966		59.3	994.01		
20年3月期	25,949		14,405		55.5	956.61		

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 14,966百万円 20年3月期 14,405百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	10.00	—	13.00	23.00
21年3月期	—	10.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	△12.6	2,950	△38.5	3,000	△37.8	1,800	△38.7	119.53

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

〔(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 15,394,379株 20年3月期 15,394,379株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 337,304株 20年3月期 335,729株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 15,057,940株 20年3月期第2四半期 15,352,664株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、原油の高騰や為替相場の不安定等による海外経済の減速、また、サブプライムローン問題の影響が世界の資本市場に混乱をみせはじめるとともに、先行き不透明感が強くなり、個人消費や設備投資の下振れ傾向が顕在化するような状況となりました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、前期よりの受注残高を効率よく消化し、高付加価値商品の早期納入に注力致しました。しかし、外部環境の影響により、一部の受注納期が下期にずれ込むなど、限定的ながらも影響致しました。また、受注につきましては市場に様子見感が広がり、新規設備投資計画の見直しが行われるなど、厳しいものとなりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は10,595百万円(前年同期比16.2%減)、営業利益は1,281百万円(前年同期比41.6%減)、経常利益1,323百万円(前年同期比40.2%減)、四半期純利益は811百万円(前年同期比40.9%減)となりました。

受注残高につきましては、厳しい受注環境のもと、16,275百万円(前期末比17.2%減)、うち国内は12,992百万円(前期末比16.5%減)、輸出は3,282百万円(前期末比19.7%減)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

(塗工機関連機器部門)

当部門は、液晶表示用機能性フィルム製造装置関連を中心に、工業用粘着テープ製造装置関連製造装置も前期から引き続き、比較的堅調に推移致しました。

売上高は6,010百万円(前年同期比9.1%増)、うち国内売上高3,716百万円、輸出売上高2,293百万円となりました。また、営業利益は650百万円(前年同期比22.7%減)となりました。

受注残高につきましては、8,983百万円(前期末比14.3%減)、うち国内は6,661百万円、輸出は2,321百万円となりました。

(化工機関連機器部門)

当部門は、電気・電子部品向け成膜装置を主体に推移したものの、新規設備投資の谷間を迎え前期の受注が減少したことが影響し、減収となりました。

売上高は4,043百万円(前年同期比38.4%減)、うち国内売上高2,942百万円、輸出売上高1,100百万円となりました。また、営業利益は508百万円となりました。

受注残高につきましては、7,102百万円(前期末比19.7%減)、うち国内は6,165百万円、輸出は936百万円となりました。

(その他)

当部門は、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造等を行っております。

売上高は541百万円(前年同期比6.5%減)、うち国内売上高362百万円、輸出売上高179百万円となりました。また、営業利益は122百万円となりました。

受注残高につきましては、189百万円(前期末比41.2%減)、うち国内は165百万円、輸出は24百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は25,221百万円と前連結会計年度末比727百万円の減少となりました。その主な要因は、有価証券が1,733百万円増加したものの現金及び預金が1,094百万円、受取手形及び売掛金が1,991百万円それぞれ減少したことによります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は10,254百万円と前連結会計年度末比1,289百万円の減少となりました。その主な要因は、法人税等を支払ったことにより、未払法人税等が570百万円減少したことによります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は14,966百万円と前連結会計年度末比561百万円の増加となりました。その主な要因は、四半期純利益を811百万円計上したことによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は、受注生産であり、顧客の指定納期も様々であります。よって、各四半期において、売上高が同水準とならない場合があります。当第2四半期連結会計期間におきましても、納期の設定により売上高及び利益において低水準であります。業績予想については、国内外の景気後退及び原料高等、消費回復には厳しい状況の中、現時点においては、平成20年5月16日に発表した予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当連結会計年度から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

なお、この変更に伴う当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

3. リース取引に関する会計基準の適用

「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を第1回半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理方法に変更しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

この変更に伴う当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,927,847	8,021,972
受取手形及び売掛金	6,238,371	8,230,029
有価証券	2,731,525	998,286
原材料	106,983	82,585
仕掛品	4,920,274	4,243,218
その他	347,147	293,893
貸倒引当金	△6,324	△8,679
流動資産合計	21,265,826	21,861,307
固定資産		
有形固定資産	2,444,544	2,516,916
無形固定資産	216,028	240,550
投資その他の資産		
投資有価証券	1,056,681	1,138,310
その他	240,555	192,125
貸倒引当金	△2,136	△36
投資その他の資産合計	1,295,099	1,330,400
固定資産合計	3,955,673	4,087,866
資産合計	25,221,499	25,949,173

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,829,964	6,467,734
短期借入金	80,000	—
1年内返済予定の長期借入金	388,940	480,060
未払法人税等	518,709	1,089,341
前受金	1,661,242	844,986
賞与引当金	172,329	165,360
製品保証引当金	22,400	28,000
その他	371,715	1,075,648
流動負債合計	9,045,300	10,151,130
固定負債		
長期借入金	289,120	441,540
退職給付引当金	802,397	831,075
役員退職慰労引当金	116,479	113,110
その他	1,284	7,065
固定負債合計	1,209,281	1,392,791
負債合計	10,254,581	11,543,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,339,747	1,339,835
利益剰余金	11,820,436	11,205,123
自己株式	△397,506	△395,775
株主資本合計	14,610,500	13,997,005
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	356,417	408,245
評価・換算差額等合計	356,417	408,245
純資産合計	14,966,917	14,405,251
負債純資産合計	25,221,499	25,949,173

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	10,595,302
売上原価	8,399,005
売上総利益	2,196,296
販売費及び一般管理費	914,722
営業利益	1,281,573
営業外収益	
受取利息	9,563
受取配当金	12,878
その他	32,952
営業外収益合計	55,394
営業外費用	
支払利息	9,326
その他	4,253
営業外費用合計	13,580
経常利益	1,323,388
特別利益	
固定資産売却益	4,211
特別利益合計	4,211
特別損失	
固定資産売却損	184
特別損失合計	184
税金等調整前四半期純利益	1,327,415
法人税、住民税及び事業税	504,271
法人税等調整額	12,069
法人税等合計	516,340
四半期純利益	811,075

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
売上高	6,655,861
売上原価	5,274,018
売上総利益	1,381,843
販売費及び一般管理費	464,590
営業利益	917,252
営業外収益	
受取利息	5,061
受取配当金	115
その他	23,185
営業外収益合計	28,363
営業外費用	
支払利息	4,415
その他	1,770
営業外費用合計	6,185
経常利益	939,429
特別損失	
固定資産売却損	184
特別損失合計	184
税金等調整前四半期純利益	939,245
法人税、住民税及び事業税	443,574
法人税等調整額	△79,769
法人税等合計	363,804
四半期純利益	575,440

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,327,415
減価償却費	206,937
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,969
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△255
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△28,678
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,369
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△5,600
受取利息及び受取配当金	△22,442
支払利息	9,326
固定資産売却損益 (△は益)	△4,027
売上債権の増減額 (△は増加)	2,807,914
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△713,080
仕入債務の増減額 (△は減少)	△692,441
その他	△582,953
小計	2,312,453
利息及び配当金の受取額	21,302
利息の支払額	△9,326
法人税等の支払額	△1,074,903
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,249,526
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△1,000
定期預金の払戻による収入	1,000
有形固定資産の取得による支出	△221,575
有形固定資産の売却による収入	12,065
無形固定資産の取得による支出	△8,588
投資有価証券の取得による支出	△1,002
その他	△30,897
投資活動によるキャッシュ・フロー	△249,998
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	80,000
長期借入金の返済による支出	△243,540
自己株式の取得による支出	△2,025
自己株式の売却による収入	206
配当金の支払額	△195,055
財務活動によるキャッシュ・フロー	△360,413
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	639,114
現金及び現金同等物の期首残高	8,539,258
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,178,373

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	塗工機関連機器 (千円)	化工機関連機器 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	6,010,075	4,043,839	541,388	10,595,302	-	10,595,302
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	-	-	-	-	(-)	-
計	6,010,075	4,043,839	541,388	10,595,302	(-)	10,595,302
営業利益	650,595	508,445	122,533	1,281,573	(-)	1,281,573

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な製品

(1) 塗工機関連機器

各種コーティング、ラミネーティング装置並びにこれらに付随する乾燥熱処理装置及びライン制御装置

(2) 化工機関連機器

各種成膜装置、不織布・高機能繊維製造装置、フラットパネル塗布乾燥装置、真空蒸着装置並びにこれらに付随する乾燥・熱処理装置及びライン制御装置

(3) その他

染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造等

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
在外連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	東アジア	その他地域	計
I 海外売上高 (千円)	3,397,871	175,272	3,573,143
II 連結売上高 (千円)	-	-	10,595,302
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	32.1%	1.7%	33.7%

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 東アジア地域・・・台湾・韓国・中国

(2) その他地域・・・アメリカ

3 海外売上高は、連結財務諸表提出会社及び連結子会社の輸出高の合計額であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
該当事項はありません。

「参考資料」

(要約) 前中間連結損益計算書

(単位：千円)

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額	百分比 (%)
I 売上高	12,649,085	100.0
II 売上原価	9,665,057	76.4
売上総利益	2,984,027	23.6
III 販売費及び一般管理費		
1 販売手数料	76,856	
2 給与手当	175,182	
3 役員報酬	53,650	
4 退職給付引当金繰入額	16,437	
5 役員退職給付引当金繰入額	15,425	
6 法定福利・厚生費	64,084	
7 交際費	8,227	
8 旅費交通費及び通信費	48,134	
10 減価償却費	71,370	
11 賃借料	15,187	
12 その他	243,281	
営業利益	787,835	6.2
IV 営業外収益	2,196,191	17.4
1 受取利息	1,136	
2 受取配当金	10,833	
3 仕入割引	9,314	
4 賃貸料	2,143	
5 その他	6,950	
営業外費用	30,378	0.2
1 支払利息	9,832	
2 その他	4,211	
経常利益	14,043	0.1
税金等調整前中間純利益	2,212,526	17.5
法人税、住民税及び事業税	2,212,526	17.5
法人税等調整額	806,773	
中間純利益	34,294	6.7
	841,068	6.7
	1,371,457	10.8

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	生産高(千円)
塗 工 機 関 連 機 器	4,882,111
化 工 機 関 連 機 器	3,167,445
そ の 他	349,449
合計	8,399,005

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
塗 工 機 関 連 機 器	4,507,978	8,983,285
化 工 機 関 連 機 器	2,296,781	7,102,258
そ の 他	408,126	189,970
合計	7,212,885	16,275,513

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税が含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	販売高(千円)
塗 工 機 関 連 機 器	6,010,075
化 工 機 関 連 機 器	4,043,839
そ の 他	541,388
合計	10,595,302

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税が含まれておりません。